

国府津運輸区で懲罰的日勤教育！ 労働組合の組織破壊をやメロ！ JR 東海労組織破壊と同様に、JR 東日本 で組織破壊、パワハラが行われています。

出発停止で起動した運転士は、懲罰的日勤、パワハラ行為で追い詰められ、心身が耐えられなく体調不良で病欠、休養加療と診断されたのです。

再教育でのパワハラ暴力的な指導は許されない！犯罪である！

JR 東日本は、真の労働組合の組織破壊が行われ、多くの社員が、非労働組合員と御用組合化にさせられています。

闘う労働組合の役員などを強制的に本人の意思に関係なく配転、移動させられています。本人や家族の生活環境が一変してしまう状況です。

労働組合の分断、弱体化によって労働条件・生活環境・家族等の生活も破壊されてしまうのです。

会社側による御用組合化が拡大すれば、今以上に労働条件が悪化する！労働者の未来はない！

会社(権力) = 真の労働組合(一枚岩)

魚の世界でも大きな魚から身を守るために、小さな魚(イワシ)一匹では弱いため大変な数で集まり対抗しているように見えます。労働者も権力のあるものから、身を守るためにも御用組合や社友会というバラバラな組織では守れないのです。

JR 東海でも再教育という組織破壊が！

JR 東海労も過去に、今現在 JR 東海会社に多数いる執行役員や管理者等の中に、異常な労務管理、パワハラ暴力を行い、当事者に対して管理者が多数で取り囲み、暴言、威圧、人格破壊等を行い、救急車を呼ぶ事態がありました。これは、再教育・日勤教育というものではありません。人格破壊であり、JR 東海労の組織破壊のために利用したものです。

福知山線脱線事故で107名の尊い生命が奪われた要因となる、懲罰的再教育・パワハラは2度と繰り返してはならないのです！ JR 東労組と共に……！